



いぶきまつもと

右の二次元コードから公民館だよりを閲覧できます



〒899-2703 鹿児島市上谷口町3366-1
TEL099-278-1312 FAX099-278-3830

前期の公民館講座がスタートしました

5月14日(火)に開講した「ペンで美文字」、「タブレットで脳トレ」講座をはじめ、令和6年度の前期10講座がスタートしました。多くの講座で定員を大きく超えました。たくさんの皆様が応募していただいたことに感謝いたします。今年度は、前期に二つの夜間講座を始めました。日中の講座に参加できない方にとっては好都合だという声も聞かれています。

前期講座の活動の様子と感想です。残りの講座は次号以降でご紹介します。

【親子読書とリズム運動】



娘もニコニコ笑顔で参加しました。運動やお歌、読み聞かせは、母にとっても癒しの時間です。

【タブレットで脳トレ】



つくづく老いを感じましたが、初めてタブレットを使ったり、絵を描いたりして楽しかった。

【レザークラフト入門】



2年越しの受講で皮の貼り合わせが難しかったが、穴あけはなんとか・楽しく学習できた。

【ミシンでアップサイクル】



先生が懇切丁寧に教えてくださり、作る楽しみができた。自分なりに縫っていくのも楽しい。

【みんなが笑顔“ふるさとの味”Ⅰ】



季節感のある料理を家庭でも作るぞー。試食中に年代を問わずお話ができてめっちゃ楽しい。

【心身リフレッシュヨガ(夜間)】



月の日に、呼吸法を基に月礼拝や月ヨガなどで股関節をゆるめて心地よくリフレッシュできた。



公民館ゴミ0運動

5月24日(金)に、自主学習グループや公民館サポーターの方々のご協力を得て、ゴミ0運動を行いました。第2駐車場やアジサイ園も含め、除草や草刈りなどしていただき、とてもきれいになりました。公民館に訪れる方も気持ちよく学習し、活動されることでしょう。



ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

第1回松元公民館運営審議会の開催



6月4日(火)に第1回運営審議会を開催して、公民館の運営や事業計画などについて審議をしていただき、意見を伺いました。

- マラカスの会は温かい雰囲気の中、保護者が抱えている悩みをお互いが共有し合っているのがいい。また、公民館だよりで活動の様子を紹介したり、自作のパンフレットを配布したりしている。今後も継続して欲しい。
- 受け入れ側（公民館）のソフト面とハード面がとてもよくなっている。中学生が暑い中坂を登って公民館へ向かう姿がいい。
- 講座や自主学習グループで学んだ人たちが地域の行事や学校で活用することで双方のメリットが期待できる。
- 公民館全体が明るくなっている。図書室だけでなく公民館全体のアピールをしたい。

氏名	選出領域
◎ 田實 澄恵	社会教育関係者(石谷校区)
○ 五反田晴夫	学校教育関係者(松元中校長)
川原 正一	教育カウンセラー(東昌校区)
神園 裕理香	家庭教育関係者(松元校区)
坂上 竜次	家庭教育関係者(春山校区)
大迫 まどか	社会教育関係者(松元校区)

- 幼稚園や保育園、こども園へ通っていないお子さんがある保護者や町内会に加入していない方に対して、公民館の活動をどのように広報活動していけばよいか検討の必要がある。
- 今年は夜間の講座を開設して、受講者の方から好評を得ている様子で希望者も多かったと聞く。アンケートなどを活用し来年度も工夫ある講座を開設していくとよいと思う。
- 松元支所と四つの町づくり協議会、公民館との行事調整会をもつ必要性があるのでは？
- 中学生の視点で、魅力ある公民館について提言してもらうのもよいのではないかなど、委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。これからも委員の皆様からご意見・ご助言をいただきながら、地域の皆様が愛着を感じて、気持ちよく利用していただく「学び・つどい・つながる 松元公民館」を目指してまいります。(◎は会長、○は副会長です。)

今月のフォト



ランタン、ビヨウヤナギ ニワフジ、ニレケヤキ、など



公民館の設営に心血を注いでいる二人です。6月と言えば梅雨、色は水色にちなんで、館長がせっせと色紙を切って貼り合わせて傘を、色画用紙で雨を作り、それらを主査がせっせと天井からぶら下げています。ここは二階の図書室へ向かう廊下(通称フォトスポット)です。ここを通る子どもたちはきっと傘や雨を触ろうとジャンプするはず。そして、保護者が写真を撮るはず・・・。少しでも季節感を感じていただければ。さて、7月は何を飾ろうかな？

毎月数回、盆栽同好会の松田守様より、写真のような盆栽をお借りして展示しています。水のかけ方や花の手入れなど教えていただきながら・・・。来館された方が、「挿し木からよく育てているなあー」「この曲線美がいいね」などつつやきが聞こえてきて、そこから事務所との会話が弾んでいきます。松田様の盆栽が来館された方同士や職員をつなげてくれています。ありがたいことです。次は、どんな盆栽がやってくるのか楽しみですね。